

研修等報告（復命）書

三次市議会議長 様

三次志士の会



報告者氏名

弓掛

元



下記のとおり、視察が終了したので報告します。

	会派代表者	弓掛 元 	経理責任者	弓掛 元 
視 察 議 員	弓掛 元			
期 間	平成 30 年 1 月 24 日（水）～1 月 26 日（金）			
視 察 先	衆議院会館、参議院会館、自民党本部			
	国会議員に対する特別交付税の陳情			
	森林環境税ほか研修			
概要及び所見	<p>国会議員への陳情に関しては、地元議員を中心に陳情、依頼をした。                      佐藤 公治議員、小島 敏文議員に対しては、時間をさいて頂き、地方                      中山間地域の実情などの意見交換をした。</p> <p>研修においては、</p> <p>① 文科省の柿澤専門官より特別支援教育の推進についてを学び障害者                      への切れ目のない支援体制の充実の大切さを感じた。インクルーシブ                      教育システムにおいては、同じ場で共に学ぶことを追及するとともに                      個別の教育的ニーズのある幼児児童生徒に対して、自立と社会参加を                      見据えて教育的ニーズに最も的確に対応する指導を提供できる多面                      的かつ柔軟な仕組みを整備することが肝要との認識を深めた。</p> <p>② 林野庁の山口課長より森林環境税の現状と今後についてレクを受け                      た。伐採期を迎えた現状で、いまのまま森林を放置すれば大変な損失                      になることを訴え、境界確定の法制化と路網の早期整備をお願いし                      た。境界確定は、未相続不動産の放置問題が大変深刻な社会問題とな                      っている。境界がわかる所有者も年々減っており間伐、伐採に大きな                      障害となっている。伐採コストも他の木材輸出国に 10 倍かかること                      を学び、機械化、路網の整備に森林環境税の投入は不可欠であると再</p>			

	<p>認識し国へと働きかけを強めて行きたい。</p> <p>③ 義務教育学校について文科省の田中室長より講義いただいた。本市においても小中一貫校の早期整備の必要性を痛感した。</p> <p>④ ICT の活用について総務省今井課長補佐より全国の地方での ICT 活用の事例を学んだ。本市においてもしっかりと活用すべきであり提案をして行きたい。地方公共団体の職員数も一般行政職は減少しているが、警察、消防に係る分野へは増加しているとデータ収集した。広域合併の効果ではあるが、ICT, AI を利用してまだまだ、職員数は、削減できるのではと再認識した。その他 ICT.あるいは、リーサスでの情報、データ利用により、多岐にわたる分野に活用できると確信した。</p>
--	---